

2019.6.1-11.30

株主メモ

事業年度 6月1日～翌年5月31日
定時株主総会 8月
基準日 5月31日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話:0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法 電子公告の方法によります。ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <https://www.pharmarise.com/>
証券コード 2796(東証一部)

株主優待のご案内

株主様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、長期的に当社株式を保有していただくこと、並びに当社グループの事業に対するご理解をより深めていただくことを目的として、株主優待を行っています。

令和元年11月末基準(令和2年5月期)株主優待品
対象株主 令和元年11月30日時点で当社株式を**1単元(100株)以上、1年以上保有**されている株主様
優待の内容 ①薬用ハミガキ粉「デンタルポリスDX」2本
②アイボッシュ(除菌消臭水セット)
③弊社商品券2,500円分(500円券×5枚)
の中からおひとつを選択いただけます。
贈呈時期 令和2年3月下旬～6月中旬ごろ(予定)

※今回から対象株主様の条件を変更いたしております。



ファーマライズホールディングス株式会社

株主通信 令和2年5月期
第2四半期

To Our Shareholders

かかりつけ薬剤師・薬局の進化——地域医療の推進と対人業務へのシフト——

Top Interview

力強く成長する経営基盤を構築し、
調剤薬局事業の強化、物販事業の拡大を推し進めます

グループ体系

Topics 〈店舗運営会社をファーマライズ株式会社へ統合 ほか〉

四半期連結財務諸表

会社概要

株主メモ・株主優待のご案内



ファーマライズホールディングス株式会社

〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル
TEL 03-3362-7130 FAX 03-3362-7190

<https://www.pharmarise.com/>

証券コード 2796



To Our Shareholders

株主の皆様へ

かかりつけ薬剤師・薬局の進化 ——地域医療の推進と対人業務へのシフト——



代表取締役会長
大野 利美知

当社グループのコア事業である調剤薬局事業においては、国や社会が求める薬局・薬剤師の責務や機能に対して順応していくと同時に、独自の進化を遂げ柔軟に対応しなければ、その流れの中に淘汰されてしまう程のうねりが起きております。

本年4月には制度改正が予定されており、1月10日に中央社会保険医療協議会(中医協)が取りまとめた「これまでの議論の整理案」を見ても、「内服薬の調剤料の評価の見直し」や「薬学管理料の評価の見直し」など調剤薬局経営に影響を及ぼすような文言が盛り込まれております。一方、「薬局の地域におけるかかりつけ機能に応じた評価」や「薬局の対物業務から対人業務への構造的な転換を推進するための所要の評価の重点化と適正化」との文言からも、現在、国が提唱する患者本位の医薬分業を実現するための「患者のための薬局ビジョン」に掲げられた精神は、今後とも受け継がれていくものと思われ、これからの医薬分業の方向性を示したものとして、「かかりつけ薬剤師・薬局」や「健康サポート薬局」等の施策は、これからも調剤薬局業務の中心として位置づけられるものと捉えております。

このような環境の下、当社グループは、今後迎える超高齢社会を見据え、これまで進めて来た「地域医療」、及び当社独自の

「ヘルシーアドバイザー制度」並びに「継続支援プログラム」の提供を通じた「健康寿命の延伸」への貢献を一層加速することで、今後の安定した経営につなげてまいります。

当社グループでは、次回の制度改正においても、今後の地域医療を支えていくための大きなチャンスと捉えられるよう、その準備を進めているところであります。

また当社では、こうした事業環境の急激な変化に迅速に対応していくために、令和元年9月1日に当社の連結子会社であるファーマライズ株式会社を存続会社とし、3社が合併することで、当社の連結子会社である店舗運営会社の10社統合が一段落することとなりました。これに合わせて、統合された事業会社(ファーマライズ株式会社)においては自律的な経営・運営が可能な機能を有するよう、当社においてはグループ経営に最低限必要な機能を残しシンプルな組織・小さな持株会社を目指すことで経営の迅速化・効率化を図っていくことを目的に、組織変更を行いました。

これらの施策は、当社グループの更なる発展に寄与していくものと考えております。株主の皆様には、引き続き変わらぬご高配を賜りますよう心からお願い申し上げます。

Top Interview

トップインタビュー

力強く成長する経営基盤を構築し、 調剤薬局事業の強化、物販事業の拡大を推し進めます



代表取締役執行役員社長
秋山 昌之

Q. 当四半期(令和元年6月1日～令和元年11月30日)の業績について教えてください。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高257億61百万円(前年同期比0.4%増)、営業利益5億21百万円(同198.4%増)、経常利益5億22百万円(同324.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億95百万円(前年同四半期は純損失1億17百万円)となりました。

売上高につきましては、不採算店舗の閉店の影響はあるものの、平成30年10月1日付で取得した株式会社ケミスト、令和元年6月28日付で取得した有限会社アマゾンファーマシー(令和元年12月1日付でファーマライズ株式会社を存続会社として吸収合併)が増収に寄与した他、調剤薬局事業における処方せん単価の上昇等により、前年同四半期比増収となりました。

Q. 通期(令和元年6月1日～令和2年5月31日)の業績予想について教えてください。

令和2年1月14日付で発表いたしました通り、最近の業績の動向等を踏まえ、令和元年10月11日付の第1四半期決算短信で公表いたしました令和2年5月期連結業績予想を修正しております。

売上高については、調剤薬局事業での出店計画のズレや処方せん枚数における当初想定と実績との乖離を考慮しますと、第3四半期以降、当初予想した水準をやや下回るものと思われます。

利益面におきましては、処方せん枚数について当初想定した水準との乖離の影響や販管費の上期・下期のズレ等により、下期の利益は当初想定を若干下回ると予想されるものの、営業利益、経

常利益ともに既に発表しております通期の業績予想数値の水準に落ち着くと想定しております。

そして、親会社株主に帰属する当期純利益は、第1四半期の決算時に考慮した要因等を踏まえ、こちらも既に発表しております通期の業績予想数値の水準になるものと考えられます。

以上により、通期連結業績は売上高515億98百万円(前期比0.3%減)、営業利益8億90百万円(同39.0%増)、経常利益8億50百万円(同43.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益3億91百万円(前期は23百万円)を予想しております。

Q. 下半期に注力することについて教えてください。

前回の改正から5年ぶりとなる令和元年の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)の改正では、患者が自身に適した薬局を選択できるよう、機能別薬局として、かかりつけ薬剤師・薬局の機能を持つ「地域連携薬局」及び高度薬学管理機能を持つ「専門医療機関連携薬局」の認定制度を導入することが示されました。

当社においても、「地域連携薬局」及び「専門医療機関連携薬局」の機能を持った薬局づくりを積極的に行っていくとともに、中医協での議論の動向を見極め、4月に予定されている調剤報酬改定に遅れることなく対応するための準備を進めてまいります。

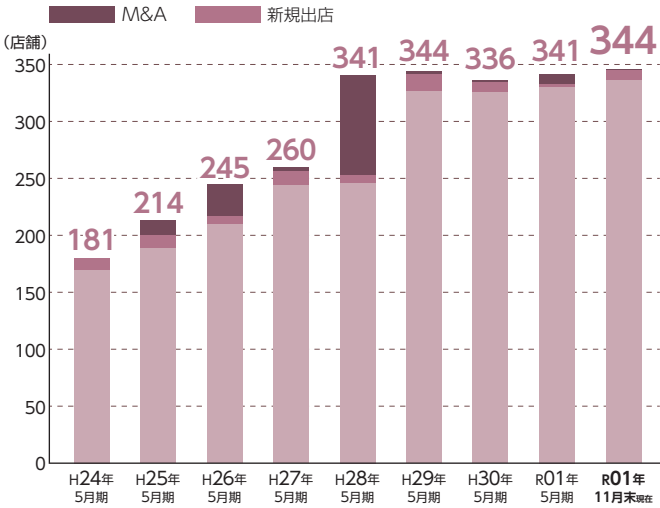
グループ店舗数*の状況

※連結子会社、持分法適用会社の店舗数合計

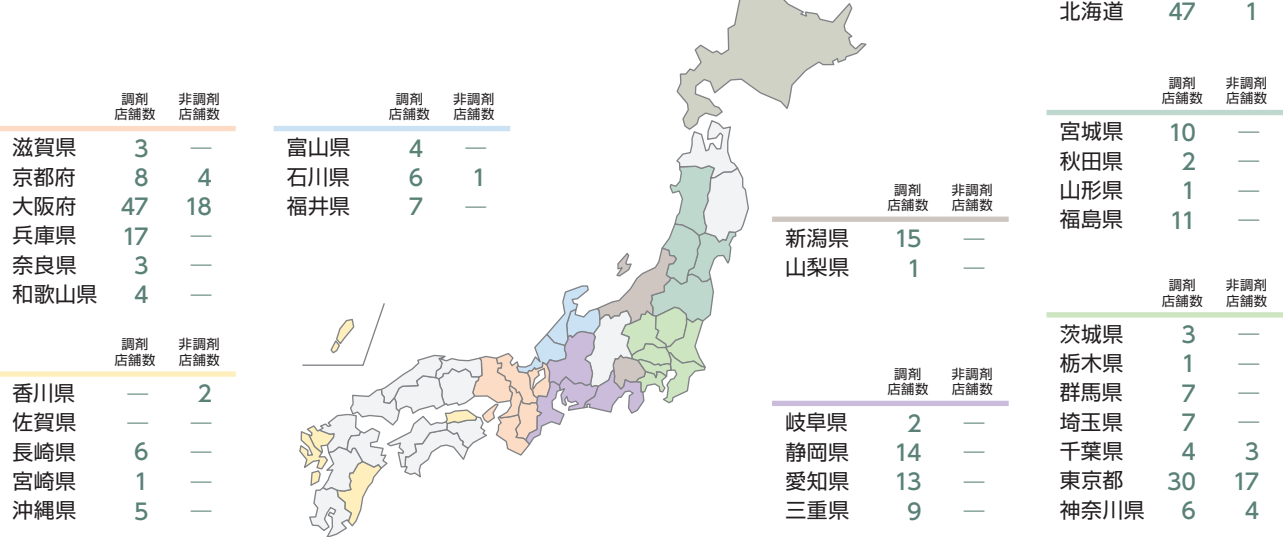
■グループ体系（令和元年11月末現在）

連結子会社	調剤店舗数	非調剤店舗数
ファーマライズ株式会社	256	50
株式会社寿データバンク	—	—
株式会社ミュートス	—	—
株式会社ケミスト	6	—
有限会社アマゾンファーマシー	1	—
株式会社レイケアセンター	—	—
株式会社メディカルフロント	—	—
持分法適用会社	調剤店舗数	非調剤店舗数
株式会社ヘルシーワーク（所有割合35.0%）	31	—
合 計	344店舗	294
		50

■グループ店舗数の推移



■都道府県別出店状況（令和元年11月末現在）



TOPICS —トピックス—

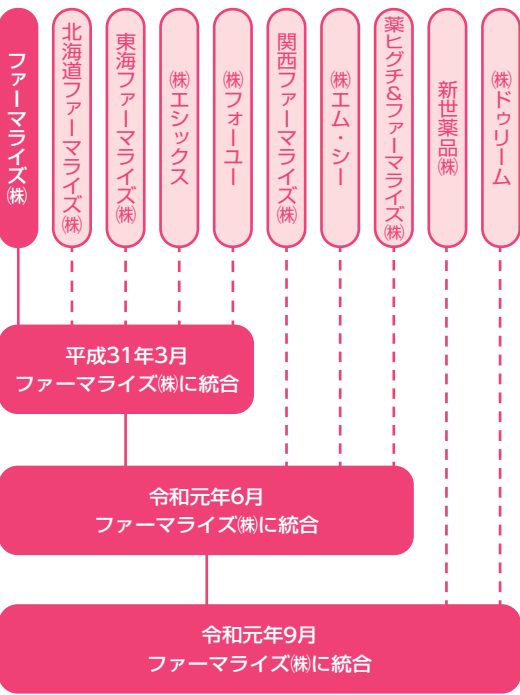
店舗運営会社をファーマライズ株式会社へ統合

当社は、平成30年11月に新・中期経営計画『SFG (Steps for Future Growth) 2021 ～成長を目指した経営基盤の構築』を発表いたしました。

その重点施策のひとつである〈業務手法とグループ組織構造の見直しによる収益構造の改善〉を実現するため、調剤薬局事業・ドラッグストア事業を営む連結子会社の統合を段階的に行之、10社あった連結子会社を「ファーマライズ株式会社」の1社に統合いたしました。

また、持株会社である「ファーマライズホールディングス株式会社」が有していた機能を「ファーマライズ株式会社」に移すなど、経営の迅速化・効率化を実現するための大規模な組織体制の見直しを進めております。

これらの役割分担やコストの見直しにより、販売管理費の削減を行ってまいります。



開局・出店9店舗（連結ベース）

令和2年5月期上半期（令和元年6月1日～11月30日）は、下記の通り**調剤薬局4店舗**、**ドラッグストア4店舗**を開局・出店いたしました。また、**静岡県1店舗の有アマゾンファーマシー**を取得しております。

調剤薬局店舗	ドラッグストア店舗
6月 1店舗（静岡）※取得	6月 北浜プラザ店（大阪）
7月 鹿浜店（東京） 元久保坂の上店（神奈川） かやしま店（大阪）	7月 西調布店（東京） 9月 羽衣駅前店（大阪）
9月 花園店（大阪）	10月 恋ヶ窪店（東京）



▲ファーマライズ薬局 かやしま店

四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表(要約)
(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (令和元年11月30日現在)	前期末 (令和元年5月31日現在)
資産の部		
流動資産	9,807	9,601
固定資産	14,759	14,608
有形固定資産	6,266	6,290
無形固定資産	4,996	5,175
投資その他の資産	3,497	3,141
繰延資産	6	8
資産合計	24,573	24,217
負債の部		
流動負債	9,732	9,347
固定負債	8,767	9,250
負債合計	18,500	18,597
純資産の部		
株主資本	5,832	5,287
資本金	1,229	1,229
資本剰余金	1,437	1,307
利益剰余金	3,216	2,749
自己株式	△51	—
その他の包括利益累計額	3	4
新株予約権	211	173
非支配株主持分	25	153
純資産合計	6,073	5,619
負債純資産合計	24,573	24,217

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)
(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (令和元年6月1日から令和元年11月30日まで)	前第2四半期累計 (平成30年6月1日から平成30年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	683	△311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△258	△316
財務活動によるキャッシュ・フロー	△750	1,058
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△325	429
現金及び現金同等物の期首残高	4,393	3,643
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,067	4,073

■ 四半期連結損益計算書(要約)
(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (令和元年6月1日から 令和元年11月30日まで)	前第2四半期累計 (平成30年6月1日から 平成30年11月30日まで)
売上高	25,761	25,659
売上原価	22,047	22,131
売上総利益	3,714	3,527
販売費及び一般管理費	3,193	3,353
営業利益	521	174
営業外収益	75	61
営業外費用	73	112
経常利益	522	123
特別利益	1	6
特別損失	63	37
税金等調整前四半期純利益	459	92
法人税等	△137	212
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	597	△120
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△2
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	595	△117

会社概要

■ 会社概要(令和元年11月30日現在)

設 立	昭和59年6月
社 名	ファーマライズホールディングス株式会社
資本金	1,229百万円
本店所在地	東京都中野区中央1丁目38番1号
主な事業内容	持株会社(調剤薬局事業などを営むグループ 会社を統括する管理運営会社)
ホームページ	https://www.pharmarise.com/
主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社横浜銀行 他
連結従業員数	1,806名(非常勤含む)

■ 役 員(令和元年11月30日現在)

代表取締役会長	大 野 利美知
代表取締役社長	秋 山 昌 之
専務取締役	松 浦 恵 子
常務取締役	大 野 小夜子
取 締 役	赤 松 優 仁
取 締 役	沼 田 豊
取締役(社外)	尾 中 哲 夫
取締役(社外)	渡 邊 則 夫
取締役(社外)	多 田 宏
取締役(社外)	原 知 己
取締役(社外)	中 西 雅 也
常勤監査役	小 高 芳 夫
監査役(社外)	榎 本 孝 之
監査役(社外)	戸 田 一 誠

■ 株式の状況(令和元年11月30日現在)

発行可能株式総数	31,398,000株
発行済株式総数	9,560,655株
株主数	10,957名

■ 大株主の状況(令和元年11月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ビックフィールド	3,015,000	31.5
中北薬品株式会社	396,000	4.1
株式会社バイタルネット	396,000	4.1
株式会社ほくやく	396,000	4.1
ファーマライズ従業員持株会	348,000	3.6
大野 小夜子	275,740	2.9
ヒグチ産業株式会社	214,500	2.2
AG2号投資事業有限責任組合	182,400	1.9
エア・ウォーター株式会社	150,000	1.6
日医工株式会社	150,000	1.6

■ 主要仕入先

アルフレッサ株式会社	
中北薬品株式会社	
岩渕薬品株式会社	
株式会社バイタルネット	
株式会社スズケン	
株式会社ほくやく	他

■ 主要な連結子会社(令和元年11月30日現在)

名 称	住 所	事業内容
ファーマライズ株式会社	東京都中野区	
株式会社ケミスト	長崎県諫早市	調剤薬局事業
有限会社アマゾンファーマシー	静岡県浜松市	
株式会社寿データバンク	栃木県足利市	医学資料保管・ 管理事業
株式会社ミュートス	大阪府大阪市	製薬企業等向け システムインテグ レーション事業
株式会社レイケアセンター	大阪府大阪市	人材派遣事業
株式会社メディカルフロント	東京都中野区	「ポケットファーマシー」 等医療関連 ITソリューション事業